



①満願寺

平安末期創建の古刹。現在の建物は近年、再建されたもので、設計者は成田山新勝寺や五島美術館（世田谷区）を設計した吉田五十八。等々力溪谷にある等々力不動尊は満願寺の別院です。



②等々力溪谷入口

ゴルフ橋のたもとに階段が入口です。

寄り道をして古刹、満願寺へ

等々力駅を降りたら、ちょっと寄り道して、駅を挟んで等々力溪谷とは反対側に位置する満願寺を訪れてみましょう。駅から約5分で到着です。創建は平安時代末期と言われ、戦国時代の1470年にあの忠臣蔵で有名な吉

良氏（一族）の祈願寺となっています。

都心にも涼しさを感じる溪谷があります

さて等々力駅まで戻って数分の所に谷沢川にかかるゴルフ橋があります。橋のたもとが等々力溪谷（公園）の入口となってお



③ゴルフ橋

アーチを描く赤い橋梁と緑、空の青さのコントラストがとても綺麗です。名前は、昭和初期、この辺りは広大なゴルフ場だったところからきているといわれています。



④遊歩道の上を横切る環八通り

遊歩道のほぼ中間地点の頭上約10mを環八が横切っています。

東京「世田谷区」

都心に残る夏でもひんやり、等々力溪谷

都心の閑静な住宅街の中に山奥を思わせる等々力溪谷があります。溪流を木々が覆い、湧き水や滝が流れる野趣あふれる約1kmの涼やかな溪流沿いを歩いてみましょう。



り、谷へ降りる急な階段があります。

等々力溪谷は、世田谷の台地との高低差約10m下に広がる、太古の水量豊富であったころの谷沢川が台地を削り落としてできた溪谷です。谷沢川のせせらぎや、野鳥のさえずり、谷を覆うケヤキやムクノキなどの樹木の枝を揺らす風の音が心地よく、夏の強い日差しも、この谷までは届かず、空気はひんやりしています。

この谷沢川に沿ってゴルフ橋から矢川橋まで約1kmにわたる遊歩道が完備されています。木漏れ日の中を遊歩道のほぼ中間点に来到、頭上をすっぽり覆

い尽して環八が横切っています。この辺りから古墳時代の横穴（墓）や幼い頃の弘法大師像、江戸時代は滝行の修行場でもあった不動の滝や、飲料水となる湧き水（煮沸必要）、江戸末期に建てられた等々力不動尊、竹林に囲まれた日本庭園などの見どころが散在しています。また、数回、谷沢川にかかる橋をわたりますが、その中には横穴墓へ行く、川面すれすれをわたる幅狭い材木を置いただけの橋？もあり、ちょっぴりスリリング感を楽しめます。（その先に立派な橋もあり、渡らなくても対岸へ行けますが…）



⑤等々力溪谷3号横穴(墓)

谷沢川の左岸の斜面から古墳時代後期から奈良時代にかけての横穴(墓)群が発掘されています。そのなかの3号横穴は、ほぼ完全な形で残り、ガラス越しに中を覗くことができます。男子どもも合わせて3体以上の人骨が埋葬されていて、土師器(はじき)、耳環(じかん)などの副葬品が見つかっています。

●等々力溪谷めぐり ※歩行距離・時間は目安です。



湧き水

ペットボトルを持って汲みに来る人も。東京の名湧水に選ばれていて、とても美味しいとか。でも、生飲みはダメ!煮沸するようにとの注意書きがありました。

歩く距離 約3km
(等々力溪谷は片道約1km)

歩く時間 約50分



●アクセス

[電車]
東急電鉄大井町線「等々力駅」から
徒歩約2分《等々力溪谷(公園)入口

本当に環八の下に等々力溪谷があるのか確かめると

日本庭園を過ぎると等々力溪谷も終わりとなり、突然、住宅街へ飛び出します。ここでUターンをしてもいいのですが、矢川橋を右に折れて住宅街を少し歩き、野毛大塚古墳を見に行きましょう。そして直ぐ先の環八通りに出て玉沢橋から下を覗いてみ

ませんか? 環八の下は、まさしく山奥のような等々力溪谷が見渡せます! 橋のたもとに、下へ降りる狭い急な階段がありますので、遊歩道へ戻り、しばし熱くなった体を清涼感あふれるせせらぎの音で鎮めながらゴルフ橋へ戻って行きます。



⑥不動の滝

崖の割れ間から休みなく流れ落ちる水の音が溪谷に響くことから、この辺りを「とどろき」と称したとも伝えられています。かつては滝行修行の場でもありました。



⑦稲荷堂

不動の滝の左手奥には、スピリチュアル感漂う稲荷堂があります。



⑧雪月花

等々力不動尊への階段脇にある茶店です。かき氷、ラムネ、くずもち…。



⑨等々力不動尊

不動の滝の前の石段を登った崖の上にある古刹。関東三十六不動霊場の一つです。本尊の不動明王像は修験道の開祖といわれる祈祷・呪術等に通じた役の行者(えんのぎょうしゃ)の作と言われ、最近ではパワースポットとしても人気が高く、縁結びのお守りを買う女子も多いとか。溪谷を見渡せる見晴らし台もあります。



⑩日本庭園

崖地の地形や自然環境をそのまま巧みに活かした回遊式庭園です。斜面を登りきると、広々とした芝生の広場があります。



⑪野毛大塚古墳

公園の一角に保存されている5世紀前半に作られたとされる全長82m、後円部の高さ10mの前方後円墳です。